

平成29年度 基本評価調査

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	所管部局	企業局	作成責任者	企業局長 山岡 庸邦	施策コード	10 - 02
		照会先	工業用水道課経営企画G (内32-782)	関係課	工業用水道課、総務課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
		2	産業・経済	(2)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	C	本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進
北海道創生総合戦略			北海道強靱化計画	B4311	新・北海道ビジョン		
特定分野別計画等	北海道企業局経営計画、北海道工業用水道事業経営健全化計画						

1 目標等の設定

現状と課題	<p>・道営工業用水道事業は、産業立地条件の整備の一環として豊富低廉な工業用水の安定的な供給を行い、本道経済の発展に資することを経営の基本とし、室蘭地区工業用水道、苫小牧地区工業用水道、石狩湾新港地域工業用水道の3地区で営業している。</p> <p>・各工水の契約率(契約水量/給水能力)は、室蘭工水93.7%、苫小牧工水72.6%、石狩工水25.7%(H29.3.1現在)となっており、平成27年3月に策定した「北海道工業用水道事業経営健全化計画」(H27～H31)においても、安定供給による経営基盤の更なる強化を図るため、石狩湾新港地域を重点とした需要の拡大に取り組むこととしている。</p>			施策目標	<p>・主に石狩湾新港地域における新たな受水企業の獲得や既存受水企業の更なる契約水量の増加に努め、豊富で低廉な工業用水の安定供給による企業立地環境の整備を図る。</p>		
	政策体系	役割等			政策体系	役割等	
施策の推進体制 (役割・取組等)	2(2)C	【経営健全化計画に基づく運営管理】 〔道〕営業資金不足額等に対する一般会計繰入金(長期借入金、補助金、出資金)による事業運営。				H27	2,345,744
	2(2)C	【北海道強靱化計画の推進】 〔道〕工業用水道施設の耐震化や計画的な老朽化対策を促進。※現在、室蘭地区(～H31)及び苫小牧地区(H29～H39)において配水管改修事業を実施。 〔国〕工業用水道事業費補助金				H28	2,218,449
						H29	2,295,623

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
今年度の取組	2(2)C	<p>【経営健全化計画に基づく運営管理】</p> <p>◎「北海道企業局工業用水道事業経営懇談会」及び「工業用水需要開拓促進連絡会議」の開催 →石狩工水の需要開拓など経営改善の取組みについて協議する場として開催</p> <p>◎各工水の需要開拓に資するため、工業用水の利用等に関心のある企業、企業誘致担当部署、受水企業の担当者等を対象とした「施設見学会」を開催 →H29: 石狩工水・苫小牧工水を予定</p> <p>◎平成26年度から、石狩湾新港地域の工業用水配水管路沿線企業等を対象に新規受水等を要請及び工水PR</p> <p>◎企業誘致イベントへの参加による工水PR →「メッセナゴヤ」のほか、道内外で開催されるイベントの情報を収集しながら、参加を予定</p> <p>◎専門紙(日本経済新聞(道内版)、北海道通信)に工水PRや主催イベント周知等の広告を掲載</p> <p>◎経済団体、商会議所における部会等を通じた会員企業への工水PR →「札幌の食関連産業部会」や「道商連の全道専務理事会議」などでのパンフレット配付を依頼</p> <p>◎広報紙「工水だより」を本庁舎1F道政広報コーナー及び赤レンガテラス内の道政広報コーナーに配架し工水をPR</p> <p>◎室蘭工水「幌別ダム」の『ダムカード』及び『50周年記念カード』(H29～)配布による道営工業用水道の理解の促進 → 道営工業用水道事業が、室蘭地区・苫小牧地区・石狩湾新港地域で展開していることなどをPR</p> <p>◎道庁ブログ・ツイッター・「北海道企業局・工業用水道Facebook(H29.4～)」を活用した道営工業用水道事業のPRを展開 →企業局展の開催、室蘭工水「幌別ダムカード」の配布等について記事を配信</p> <p>◎ボールペン、クリアファイル、エコバック及び反射板キーホルダー(H29～)の作成・配付による工水PR</p> <p>○経費削減の取り組み ・企業債利息の低減(内部留保資金の活用による企業債借入額の抑制、企業債元金据置期間を短縮)</p>		
	2(2)C	<p>【北海道強靱化計画の推進】</p> <p>◎「北海道強靱化計画」に記載している工業用水道施設の耐震化や老朽化対策を促進するため、「室蘭地区工業用水道第三期改修事業(配水管布設)」(~H31)及び「苫小牧地区工業用水道第二期改修事業(配水管布設)」(H29～H39)を実施</p>		

<前年度意見への対応>

前年度 付加意見 (二次政策 評価にお ける付加 意見の内 容)		付加意見 への所管 部局の対 応 (H29年3月 末時点)	

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
2(2)C	【経営健全化計画に基づく運営管理】 石狩工水の需要開拓など経営改善の取組について協議する場として、「北海道企業局工業用水道事業経営評価委員会」(H28.7及びH29.2)「工業用水需要開拓促進委員会」(H28.7)を開催した。 なお、今年度は上記2つの委員会を改組して6月に「北海道企業局工業用水道事業経営懇談会」「工業用水需要開拓促進連絡会議」を新たに開催した。		B4311		
2(2)C	工業用水の利用等に関心のある企業、企業誘致担当部署、受水企業の担当者等を対象とした「施設見学会」を石狩工水及び苫小牧工水で開催(H28.9)した。 なお、H29.9には石狩工水、H29.10には苫小牧工水の施設見学会を予定しており、本年度より運用を開始したFacebookを活用して情報発信を行いより多くの参加者を募っている。		B4311		
2(2)C	需要開拓に資するため、道内外で開催された企業誘致イベント(企業立地フェア2017・東京ビックサイト・H29.5、のぼりべつ夏祭り・川上公園、H29.7など)へ参加し、パンフレット、ボールペン、クリアファイル、ロゴ付き定規、エコバックを配布して工水事業をPRした。平成29年度は新たに給水開始50周年を記念した「幌別ダム『50周年記念カード』」やグッズを配布してのPRを実施している。また、専門誌への広告の掲載や広報誌「工水だより」(直近はH29.3発行)を配布した。		B4311		
2(2)C	【北海道強靱化計画の推進】 工業用水の安定供給を持続可能なものとし、工業用水道施設の耐震化や老朽化更新を促進するため「室蘭地区工業用水道第三期改修事業(配水管布設)」(~H31)及び「苫小牧地区工業用水道第二期改修事業(配水管布設)」(H29~H39)を実施している。室蘭地区では、現在配水管の改修工事を実施しており、平成28年度に一部の配水管を供用開始している。また、苫小牧地区では、平成29年度に基本設計を実施している。		B4311		

(2) その他の取組の成果等

国等提案・要望状況		施策に関する道民ニーズ	
-----------	--	-------------	--

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10 - 02
-----	-----------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

(1) 施策間・部局間の連携

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
2(2)C	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備に寄与するため、主に石狩湾新港地域における水需要の拡大に関して、企業誘致情報の共有を図ることを目的に経済部と連携	N0509	経済部産業振興課	企業局のほか、経済部及び関係機関で構成する「工業用水需要開拓促進委員会」(H28.7)、同委員会を改組した「工業用水需要開拓促進連絡会議」(H29.6)を開催し、企業誘致に関する情報の共有を図りながら、工水需要の拡大に努めている。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10 - 02
-----	-----------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H22~H26	年度	H29	最終年度	H28~H37					
	企業立地件数	基準年度	H22~H26	年度	H29	最終年度	H28~H37	年度	H28	H29	進捗率	石狩湾地域における、企業誘致情報を経済部と共有し、目標を達成した。
		基準値	355	目標値	78	最終目標値	780	目標値	78	78		
〔指標の説明〕 道内での企業立地(設置及び増設)の件数		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	106	-		
		北海道総合計画		2(2)C	増加	(実績値/目標値)×100		達成率	135.9%	-		
他①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31					
	契約率 (室蘭地区工業用水道)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31	目標値	93.7	93.7	93.7	契約水量の確保に向けた取組を行い、現状を維持した。
		基準値	93.7	目標値	93.7	最終目標値	93.7	実績値	93.7	-	93.7	
〔指標の説明〕 給水能力115,000m ³ /日に対する契約水量の割合		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	93.7	93.7	93.7	
		北海道工業用水道事業経営健全化計画		2(2)C	維持	(実績値/目標値)×100		実績値	93.7	-	93.7	
								達成率	100.0%	-	100.0%	
他②	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31					
	契約率 (苫小牧地区工業用水道)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31	目標値	72.7	72.7	72.7	新規受水企業を獲得したことから、目標を達成した。
		基準値	70.6	目標値	72.7	最終目標値	72.7	実績値	72.7	-	72.7	
〔指標の説明〕 給水能力200,000m ³ /日に対する契約水量の割合		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	72.7	72.7	72.7	
		北海道工業用水道事業経営健全化計画		2(2)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	72.7	-	72.7	
								達成率	100.0%	-	100.0%	

他③	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31					
契約率 (石狩湾新港地域工業用水道)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31	達成度合	B	評価年度	H28	受水企業の減量があったことから、目標を達成できなかったが、関係機関と連携し需要開拓に取り組んでおり、今後は契約率の増加が見込まれている。	
	基準値	24.0	目標値	28.3	最終目標値	37.2	年度	H28	H29	進捗率		
〔指標の説明〕 給水能力12,000m ³ /日に対する契約水量の割合	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	27.4	28.3	37.2		
	北海道工業用水道事業経営健全化計画		2(2)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	25.7	-	25.7		
							達成率	93.8%	-	69.1%		

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10 - 02
-----	-----------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果
 (1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
2(2)C	3	1				A・B指標のみ	<企業立地件数【A】> 企業誘致情報の共有により目標の達成に寄与した。 <契約率<室蘭工水【A】、苫小牧工水【A】、石狩工水【B】>> ・石狩工水は受水企業の減量があったことから、目標を達成できなかったが、関係機関と連携し需要開拓に取り組んでおり、今後は契約率の増加が見込まれる。
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
計	3	1	0	0	0	A・B指標のみ	
	4						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	工業用水道事業の経営健全化に取り組み、工業用水の安定供給を維持することによって、企業立地の環境整備に資する。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか		
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか		
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	石狩工水の需要開拓について、経済部と情報交換の場を設けて取り組んでおり、受水企業の獲得についての成果を確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか		
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			（関連する計画等）		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	2(2)C	北海道工業用水道事業経営健全化計画に基づき、関係機関との連携を図りながら経営改善と需要開拓に係る取組を推進する。		B4311	
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10	—	02
-----	-----------------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10 - 02
-----	-----------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<p><新たな取組等></p> <p>(1)経営改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業債の借入に当たって、資産の供用開始に合わせて償還が始まるよう、地区ごとに借入を分割し据置期間を設定することで利息の低減を図った。 <p>(2)需要開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致を行う関係機関等と連携を図りながら、道内で開催された「産業振興イベント」に初出展したほか、道外で開催された「企業誘致イベント」へ参加した。（パンフレット・グッズ配布による道営工業用水道のPR） ・外部有識者による「北海道企業局工業用水道事業経営懇談会」を開催し、需要開拓方策等の意見を聴取した。 ・経済部・関係市ほか企業誘致等を行う関係機関からなる「工業用水需要開拓促進連絡会議」を開催し、情報交換を行った。 ・企業を対象に石狩工水・苫小牧工水で「施設見学会」を開催した。 ・石狩湾新港地域内の配水管路に隣接する立地企業への営業活動を行った。 ・「北海道企業局・工業用水道 Facebook」を開設し、情報発信を強化した。
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	施策コード	10 - 02
-----	-----------------------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果	0 事業	0 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	3 事業	0 事業
反映結果	- 事業	0 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	3 事業	

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0301	室蘭地区工業用水道事業	現状維持	現状維持
0302	苫小牧地区工業用水道事業	現状維持	現状維持
0303	石狩湾新港地域工業用水道事業	現状維持	現状維持